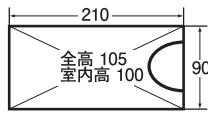


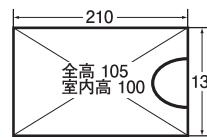
■ 仕様

○寸法

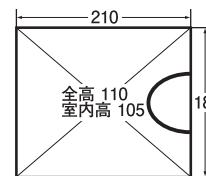
- ステラリッジテント 1型
#1122475



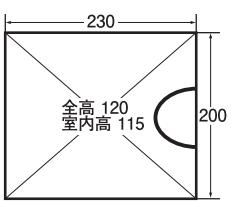
- ステラリッジテント 2型
#1122476



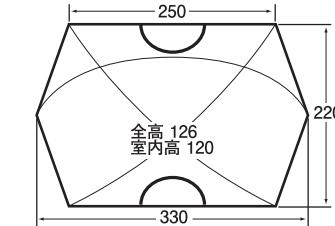
- ステラリッジテント 3型
#1122477



- ステラリッジテント 4型
#1122478



- ステラリッジテント 6型
#1122479



※図中の単位はcmです。

○素材

- | | |
|----|---|
| 1型 | <ul style="list-style-type: none"> ○ キャノピー: 30デニール・リップストップ・ナイロン
(通気撥水加工、難燃加工) ○ フロア: 30デニール・リップストップ・ナイロン
(耐水圧1,500mmウレタン・コーティング) ○ フライシート: 30デニール・リップストップ・ナイロン
(耐水圧1,500mmウレタン・コーティング) ○ ポール (1&2型φ8.5mm、3&4型φ9.6mm)
7001超々ジュラルミン [アルマイト酸化皮膜加工]
ショックコードつき |
| 4型 | |

- | | |
|----|--|
| 6型 | <ul style="list-style-type: none"> ○ キャノピー: 70デニール・リップストップ・ナイロン
(通気撥水加工、難燃加工) ○ フロア: 100デニール・高密度ナイロンタフタ
(耐水圧2,000mmウレタン・コーティング) ○ フライシート: 70デニール・リップストップ・ナイロン
(耐水圧1,500mmウレタン・コーティング) ○ ポール、フライシート補助ポール[共通] (φ11mm)
7001超々ジュラルミン [アルマイト酸化皮膜加工]
ショックコードつき |
|----|--|

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

ステラリッジ®テント

Stellaridge Tent

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

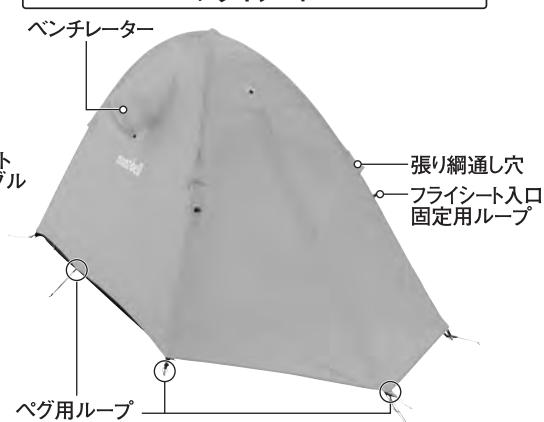
本製品は超軽量コンパクトをテーマに開発されたオールシーズン用ドーム型テントです。登山やトレッキングでの使用はもちろん、自転車ツーリングなどにも最適です。

■ 各部の名称

テント本体



フライシート



テント本体



- ペグ 16cm 12本
(6型は14本)
- 張り綱 4本
- ペグ・張り綱用収納袋

- ポール2本
(6型は4本)
- ポール用収納袋

- 収納袋
- 取扱説明書
(本説明書)

- ポール応急補修用
パイプ 1本

■ 安全上の注意

必ずお読みください

!**危険**

人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- 本製品内や本製品の近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 出入り口やベンチレーターを常に開け、換気は充分ご注意ください。
- 台風、落雷、強風、豪雨、大雪などの厳しい自然条件の際は、キャンプ場の管理担当者の指示に従い安全な場所に避難してください。
- 河原や河川付近に設営する際は気象条件により突然増水することがあります。設営場所は特に注意してください。

!**警告**

場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

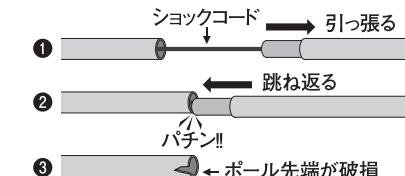
- 本製品を設営される際は、周囲の環境や気象条件などを充分考慮し、安全を確認してください。
- 出入口は風下側を選び設営してください。強風で本製品が飛ぶおそれがあります。
- 本製品の設営の際は水はけがよく、出来るだけ平らな場所を選んでください。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、充分に保護能力が発揮できないおそれがあります。
- 使用前に毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できないおそれがあります。

!**注意**

- 稜線上や大木の近く、広い草原では落雷にも注意してください。
- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 設営地はできるだけ平坦で、危険のない場所を選んでください。
- 使用の際は必ずペグと張り綱で固定してください。砂地や雪上では状況に応じたペグ等が別途必要です。
- 本製品は太陽光線の紫外線により生地が劣化します。また、硫黄ガスが発生する温泉地等でも寿命を縮めますのでご注意ください。
- 本製品に慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に必ず試し張りを行ってください。
- 各パーツや付属のペグには鋭利な部分があります。取扱いにご注意ください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないようにしてください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分に注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- ポールを通しテント本体を立ち上げる際はポールの跳ね返りに注意してください。
- 小さいお子様にポールの組立てや、ペグ打ちの作業をさせないでください。
- 本製品を設営する場所によっては、付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ設営する場所の地面の状態を確認してください。

○本製品のフライシートの生地には防水加工が施されています。外気との温度差が大きいと、結露によって生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。これは水漏れではありません。本製品の換気を行うことで改善することができます。

- 破損したままテント本体のポールスリーブにポールを通すと、ポールスリーブを傷つけるおそれがあります。破損した場合は破損した鋭利な部分をヤスリ等で滑らかに削るか、カスタマー・サービスまでご連絡ください。
- ポールを組み立てる際は、奥まで差し込んでください。奥まで差し込まないとポールが破損するおそれがあります。
- ショックコードを必要以上に伸ばさないでください。ポールが跳ね返った際、衝撃でポール先端が破損するおそれがあります(右図参照)。



■ 使用前の点検

ポールに亀裂などの破損がないか

生地に破れがないか

■ 使用方法

○組み立て方法

新しいテントに慣れるため、実際にフィールドへ出かける前に、必ず試し張りを行ってください。

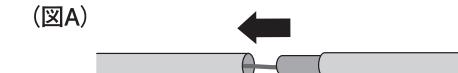
1. テント本体の組み立て

①テント本体をポールスリーブのついている面を上にして広げます。強風時は風でテント本体が飛ばされないようにペグで仮留めしてください。

②ポールの中に通っているショックコード通りにジョイントを接続し組み立てます(図A)。6型は組み立て時に3本のポールを使用し、残り1本はフライシート装着時に使用します。

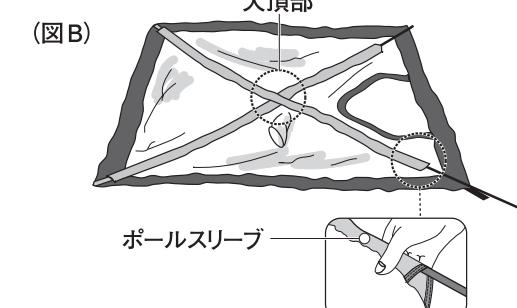
*ショックコードを必要以上に伸ばさないように注意してください。

*全てのポールは同じ長さです。



*ポールは奥まで差し込んでください。

③組み立てたポールをポールスリーブ入口から通します(図B)。この時ポールは最も長い状態となりますので、周囲に障害物や人がいないかを注意してください。



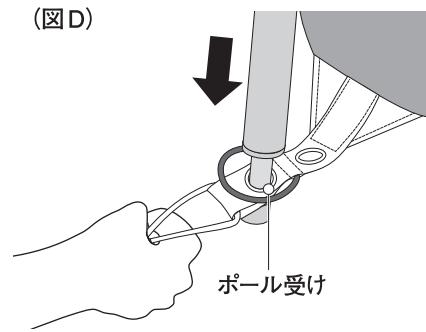
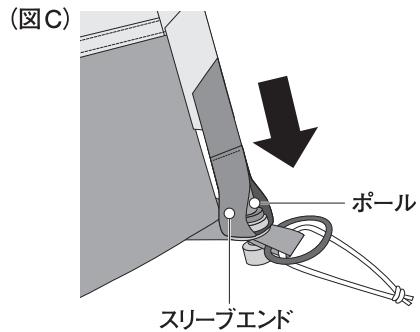
④ポール先端を反対側のスリーブエンドのポール受けに差し込む際は、天頂部付近を持ち、必ず押し込むように差し込んでください。

※引くように入ると、ポールが外れて入れにくくなる場合があります。

※収納時にテープの折りぐせがつくと、ポールがスリーブエンドのポール受けに入らず、スリーブエンドのすき間から出る場合があります。その際はポールを押し戻し、ポール受けに入れ直してください。

⑤スリーブエンドのポール受けにポールが入ったことを必ず確認してください(図C)。ポールを湾曲させても一方の先端もポール受けに入れます(図D)。

※ポール受けへのポールの固定は通常は外側で行ってください。雨、結露などで生地の張りが弱まつた際は内側で行います。



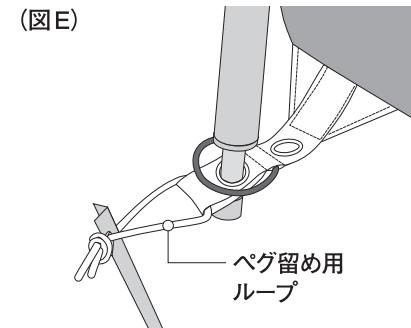
⑥テントの本体の各コーナーに設けられたペグ留め用ループをペグで留めます(図E)。

※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。

※付属のペグが使用できないガレ場や雪面では別売のメッシュアンカーやスノーアンカーなどを用いて固定してください。

※フロアの防水性向上や保護のために別売りのグラウンドシートもご利用いただけます。

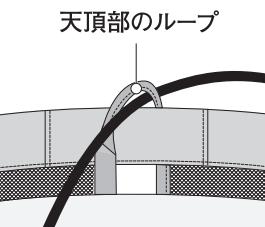
(P7オプション(別売))



※付属のフライシートは無雪期用に設計されたものです。積雪期に使用する際は別売の専用スノーフライをご使用ください。

※6型はテント本体の天頂部のループ(図G)にフライシート用ポールを通し、ポールをフライシート用テープのポール受けに差し込み(図H)、フライシートを取り付けます。

(図G)



(図H)

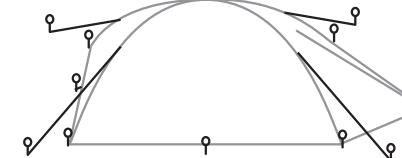


3. テントの固定

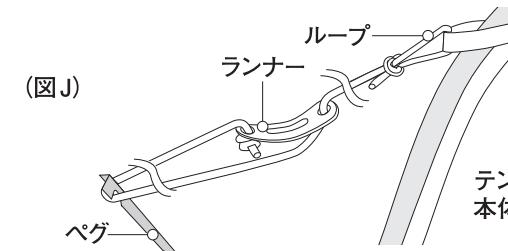
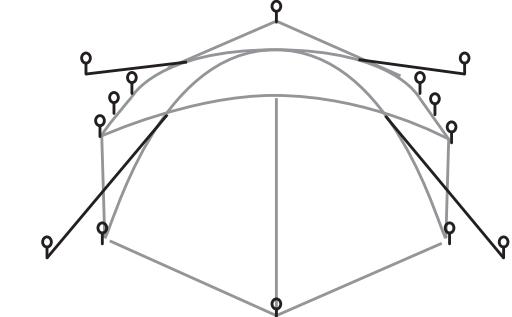
張り綱は風が吹くことを想定して必ず取り付けてください。テント本体4カ所の、張り綱用ループに付属の張り綱を取り付け、フライシートの張り綱通し穴に張り綱を通します(図I)。付属の張り綱はランナー(自在金具/図I)がついており、ランナーを通したループをペグにかけて長さを調節します(図J)。フライシート裾部のペグ用ループについてもペグで固定します。なお、このテントにハンマーは付属していません。

※ペグで留める際は、ペグをこれ以上打ち込めない深さまで、打ち込んでください。

(図I) 1,2,3,4型

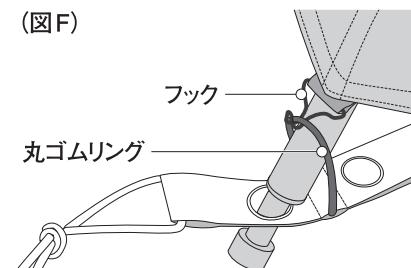


(図I) 6型



※雪上で使用する際はランナーを通したループをテント側にセットします(雪上では張り綱の末端は雪の中に埋めて使用されることが多いため)。

※張り綱用ループに張り綱を結んだ状態で収納することで、次に使用する際に、設営しやすくなります。



○ 収納方法

① ベグを抜きます。

※ベグを引き抜く際は直接手で握らずに張り綱等を引っ掛けて抜いてください。ベグには鋭利な部分があり、直接手で握るとケガをするおそれがあります。

② フライシートを外します。

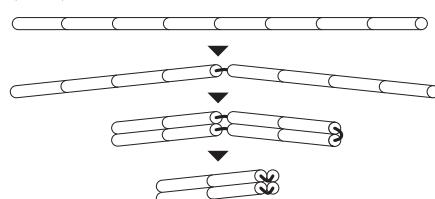
③ 入口側のポールの端をポール受けから外します。その際ポールが跳ね返ると危険ですので、ポールが伸びるまで手を離さないでください。(P3 注意参照)

④ ポールをテント本体のポールスリーブから抜いてください。その際、ポールを引っ張らず、必ずスリーブエンド側から最後まで押し出してポールを抜いてください。

⑤ ポールを収納する際は真ん中から折りたたむようにします(図K)。こうすることにより、ショックコード全体に均一にテンションがかかり、ショックコードの寿命を伸ばすことができます。

⑥ 収納袋の幅にテント本体を畳み収納します。その際、ベグは必ずベグ用収納袋に入れてください。そのまま収納すると本体生地を傷つけることがあります。

(図K)

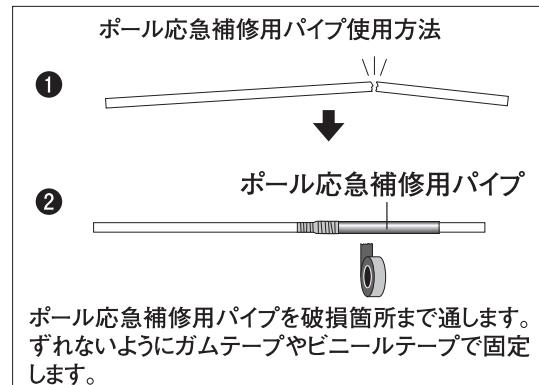


※図はイメージです。テントによって継ぎ数は異なります。

○ 破損時の対応

1. ポール

本製品のポールが万一破損した際は以下の通り応急処置をしてください。テント設営時に強風や豪雪などの理由によりポールが折れる場合があります。副木を添えて応急処置をすることもできますが、本製品の付属品であるポール応急補修用パイプを用い応急処置も可能です。



2. テント本体

生地の破損については別途リペアシートをご用意しております。

※下山後は修理を依頼してください。販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスにお問い合わせください。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考してください。

- 使用後は、泥汚れなどをあらかじめ水洗いし、陰干しして乾燥後に収納してください。汚れたまま、あるいは濡れたまま長時間放置するとカビの発生する可能性があり、また生地も劣化しやすくなります。
- 長期の使用により、フライシートやフロアなどの撥水性能(水を弾く力)が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。
- ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はできません。生地を傷めるおそれがあります。
- ジッパーの動きが固くなりましたら、別売りのスムースライダー™やローソクのロウを塗ると回復します。
- ポールやベグは汚れを濡れタオルで拭き取った後、機械油を薄く塗っておきます。

■ 保管方法

- 本製品を長期間使用せずに保管する場合は、なるべくゆるくたたみ、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。付属の収納袋は、携行性を重視しているため、きつめにたたまないと入らないので使用を避けてください。
- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 亂暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ オプション(別売)

本製品は下記の別売のオプションを利用することができます。

- グラウンドシート ドーム1,2,3,4,6型
本体フロア生地の耐久性を高めるシートです。
- テントマット ドーム1,2,3,4型
適度なクッション性を持ち、地面の冷えを遮る中敷き用マットです。
- ステラリッジ® スノーフライ1,2,3,4,6型
積雪期に防寒防風性を高める専用のスノーフライです。
- オプショナルロフト ドーム用
天井部分のスペースを有効利用するためのネットです。
※6型には対応しません。
- メッシュアンカー
付属のベグが使用できない河原やガレ場でのテントの固定に使用します。
- スノーアンカー
付属のベグが使用できない雪上でのテントの固定に使用します。